

児童生徒のみなさんへ

平成 29 年度学校健康づくり啓発ポスターコンクール 学校での健康づくりの絵をかくために

公益財団法人日本学校保健会

下にある 14 点のキャッチコピー（ポスターを作ったときに使う言葉）の中から自分のイメージしやすいキャッチコピーを 1 つ選んで絵をかいてください。（ただし、ここには示されていない自分で考えたキャッチコピーでもかまいません。）

絵をイメージしたキャッチコピーの文字は、自分の絵の中にできるだけ入れないでください。（絶対ではなく、入れてもかまいません）

【自分の体を知ろう】

◆キャッチコピー

- | | |
|--------------------|-----------------|
| ①どれだけ大きくなったかな | ②親子で確認 健診の記録 |
| ③健康診断は 自分自身を知るチャンス | ④私の体 歴史をつづる健康診断 |

学校の健康診断では、みなさんの貴重な成長の記録をします。一年でどれだけ身長が伸びたのか、太りすぎたりやせすぎたりしていないか、自分の年齢にふさわしい成長ができていないかなど、これまでの健康診断の記録と比べてみてください。お家の人にも必ず見てもらって、なにか心配なことがあれば、担任の先生や保健室の先生に相談するようにしてください。

【体や病気の知識を身につける教育活動】

◆キャッチコピー

- | | |
|-----------------|-------------|
| ⑤健康づくりの第一歩 健康診断 | ⑥未来の安心 健康診断 |
|-----------------|-------------|

学校の健康診断では、みなさん一人ひとりに病気があるかないかをみたり、成長の記録をとったりするだけではありません。健康診断を機会に、みんなで健康について考えたり、みなさんがこれから大人になっても健康的な生活が送れるように体や病気の知識を身につけたりする役割もあります。

【健康診断はなぜ必要なのでしょう】

◆キャッチコピー

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ⑦からだにもしもし、なにがわかるの？ | ⑧なぜやるの？ 健康診断 |
| ⑨考えよう 健康診断を受けるわけ | ⑩体と向き合う大切な時間 健康診断 |

学校の健康診断は、みなさんが毎日の勉強や運動、学校での生活が無理なくできる体かどうかをみるために行っています。みなさんが知らないうちに黒板や本の文字が見えづらくなっていないか、心臓は体育や運動がちゃんとできるような動きになっているか、ほかにも歯や口、耳、背骨などに病気や異常がないかみています。

また、学校にはたくさんの人たちがいますので、人にうつる病気になっていないか

うら（2ページめ）へつづく

どうかもみえています。

【学校ではあなたの健康を多くの人が見まもっています】

◆キャッチコピー

- ①ぼくたちげんきだよ 校医せんせい！
- ②口の中の様子がわかったよ 学校歯科医の先生
- ③健康診断の準備をしてくれる 養護の先生
- ④検診のやり方や意味を教えてくれる 養護の先生

学校には、いつも学校にいる先生だけでなく、学校の外からもやってくる先生がいます。

学校の健康診断では、学校医や学校歯科医という先生たちがみなさんの体や眼、耳・鼻・のど、歯や口などをみえています。ほかにも学校で飲む水や教室の明るさの検査などをする学校薬剤師という先生もいて、学校では健康診断のほかにも、病気などの相談や健康のお話もしてくれます。

【その他】

上記以外でも、

- 手洗い・うがい ○正しい姿勢や目の健康（スマートフォンの使い過ぎ）
- 運動時等の水分補給 ○睡眠 ○インフルエンザ（感染症）予防
- アレルギー

などを題材に、学校での健康づくりに関するテーマであれば、キャッチコピーを自由に考えて絵を描いてもかまいません。